

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2022~2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー
創造しよう、これからのクラブ』



イマジン
ロータリー

会長 高 阜 裕
幹事 車 田 裕 介



2022-23年度国際ロータリーテーマ

第1750回例会

令和5年3月16日 (12:30~13:30)

○ソング

●我等の生業

○スマイルBOX

- 高阜裕会長 (本日ホームミーティングの報告をしていただいた書記の皆様ありがとうございます。実りのあるホームミーティングを開催していただいている班長さんに感謝申し上げます。)
- 金田昇会員 (13日月曜日に第一班のホームミーティングにご参加いただいたメンバーの皆様ありがとうございます。齋藤さんアメリカ進出のご成功をお祈りしています。藤田さんご栄転おめでとうございます。新天地でのご活躍をお祈りしています。)
- 吉田充会員 (第三班ホームミーティングでは、参加メンバーの皆様ありがとうございます。会長には当日の連絡にもかかわらず参加いただきありがとうございます。書記の櫻岡さん発表ありがとうございます。)
- 宮本多可夫会員 (昨日は楽しいホームミーティングを過ごさせてもらいました。)
- 永野文雄会員 (ホームミーティング発表の班長さんご苦労様でした。今日お城山の前を通ったら桜が芽吹いた木が見えました。春ですね。)
- 鈴木孝幸会員 (先日、金田班長のホームミーティングに参加させていただきました。ホームミーティングとは思えないセッティングに感動いたしましたので感謝の気持ちを込めてスマイルいたします。)
- 成井正之会員 (金田班長HMでは、ロータリーの心得の卓話ありがとうございます。又、ドンペリご馳走様でした。WBC4連勝1ホーマー、日本チームの圧倒的勝利でした。運天君、お約束通りスマイルします。)
- 居川孝男会員 (無事確定申告業務が終了いたしました。疲れたー。昨日は吉成班長のもと楽しいホームミーティングが開催され、関谷さんのおいしいお酒の差し入れありがとうございます。)
- 鳴島三夫会員 (第一班ホームミーティング、金田班長、たいへん、すばらしいホームミーティングでした。ありがとうございます。)
- 藤田和克会員 (4年間という短い間でしたが大変お世話になりました。ありがとうございます。)
- 櫻岡敏之会員 (誕生日のお祝いありがとうございます。)
- 根本あゆみ会員 (HM、アジアンをご利用いただきありがとうございます。今夜のWBC店はひまそうですが楽しみです。4/16大平コミュニティセンターで開催される大平手作りマーケットに出店します。お時間合えばあそびに来てください。)

▶第1750回例会出席状況 (R5年3月16日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	66名
Ⓒ ①の出席者数	29名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	4名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	43名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	62
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	69.3%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30~19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

高島裕会長



皆さん、こんにちは。本日もお忙しい中、例会のほうに参加をいただきましてありがとうございます。3月13日に、マスクのほうが個人の判断ということで自由化になりましたが、今のところ見てますと多くの方が引き続きマスクをされてるというような状況が続いてると思います。先日、中学校の卒業式のほうにお邪魔しましたが、やはり生徒さん方は95パーセントぐらいはマスク着用の上での卒業式に参加というふうな形でありました。ということで引き続き気を緩めずに、あとはインフルエンザなんかも流行っているようですので、その辺マスク着用、そして手指の消毒といった形で、広い所にいる時にはマスク着用せず、また密になる所においてはマスク着用ということで個人の判断で進めていただければと感じております。また本日は、WBC、ワールド・ベースボール・クラシックいよいよ準々決勝という事で、日本での開催が今日で最後になります。この後、勝って決勝ですとアメリカのほうにということになりますが、今日のイタリア戦、非常に楽しみです。また、大谷選手の先発ということで、本当に強い日本の侍ジャパンを見せていただければというふうに思っております。そんな中、日韓首脳会談が始まりますと同時に水を差すようにミサイルを打つ国があったり、国民が困って飢えに苦しんでいる最中にミサイル打つような、そういった国もあるということを感じております。また、本日午前中に白河市議会の三月定例会が終わりまして、無事令和5年度の一般会計予算が承認されたことを皆様のほうにご報告をさせていただきますと思います。また、今ホームミーティングのほうも随分盛んに行われているようであります。わたくしも昨日は吉成真五郎さんの班に自分が入りますので、参加をさせていただきました。また、その前の日には金田昇さんの班、そして吉田充さんの班のほうにも、ちょっと顔を出ささせていただいて参加してまいりました。各班それぞれ班長が変わればやり方も変わるというような形で、本当に有意義なホームミーティングを開催されてるなということを感じてきました。また、ホームミーティングは比較的例会と違って参加率も非常によろしく、9割くらいの方がほぼ参加されるということで、なかなかやっぱああいうホームミーティングの場というのは非常に大切なんだと改めて感じたところでございます。また、これから報告にはなりますが、3月26日須賀川の地で開催されますインターシティミーティング。こちらのほうに西ク

ラブからは14名のメンバーで参加をしてまいります。新入会員セミナーがあり、会長幹事会があり、そしてIMがありということで、その後の懇親会もありということになっております。14名、白河西の代表として参加してまいります。終わった後に報告ぐらいはできると思っていますので、どうぞ皆さんも聞いていただいて、ますますIMの大切さ、そして親睦の大切さを感じ取ればなというふうに思っております。まだ、ホームミーティング今週と来週で報告がありますので、皆さんの忌憚のないテーマに沿った意見を出していただければと思いますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。以上で、会長の時間はこの辺で終わりにさせていただきますと思います。今週もまた、どうぞよろしくお願ひします。

○藤田和克会員



皆さん、こんにちは。この度、わたくしが会社の定例異動ということで転勤することが決まりました。4年間、白河市に在籍させていただきまして、短い期間ではありましたが本当にありがとうございました。次の移動は新潟県の新潟市の営業所で、営業所長という形で赴任する形になりました。営業所長、次回で4場所目になるんですけども、ロータリークラブに今回入会させていただきましたけれども、入会するのも今回白河西ロータリークラブが初めてだったということで、本当にわからない中参加させていただきました。初めの1~2年はふわふわした状態で参加させていただきましたけれども、皆さんの温かいご対応をいただきまして、本当に居心地がいいクラブだったかなと思います。特に印象深かったのは、3年目の時に親睦委員会の副委員長という立場で一年間活動させていただきました。当時は鶴丸会員が委員長さんをやったんですけども、その中夜な夜な打ち合わせをしながら、運天会員とか吉成会員の4人で打ち合わせさせていただきました。納涼例会だったりとかクリスマス例会を無事成功させてもらったのが、非常に印象深い事だったかなというふうに思います。4年目の今回は、途中での移動という形になりまして、SAAも途中で次の後任に明け渡す形になりますけれども、できる限りのことは最後までしていきたいなというふうに思います。次行く所は、今の所長はロータリーに入っていないということ聞きましたので、多分ロータリーに入らずにまたそこで仕事していくのかなというふうに思います。ここよりはちょっと雪深い所になると思いますが、寒さは多分こっちのほうの方が寒いかなというふうなイメージなので、雪だけがちょっと心配ではあります。精一杯また頑張っていきたいなというふうに思います。後任の所長につきましては、本来はまた一緒に来てご挨拶さ

せていただきましたんですけど、本人も移動の準備だったりとか、お客様への挨拶訪問等でなかなか白河に来ることはないんですけども、4月から皆さんにお顔合わせできるのかなと思います。次の後任は、今富岡市でちょっとできないので、いわきのほうで仮に営業所やっていますけども、富岡営業所で所長をやっている者が白河営業所に赴任するという形で、次回は4月に入ってからになりますけど、今度は女性の所長になります。私の前任も女性だったと思いますけども、また女性の所長でちょっと小っちゃくてこじんまりとした方なんですけども、元気いっぱい動かれる方なので、皆さんと溶け込んでいけるのも早いのかなと思いますが、是非温かい目で見守っていただければなというふうに思いますので、よろしく願いいたします。本当に4年間という短い期間ではありましたが、本当に大変お世話になりました。また、新潟市なので近いと思いますので、お会いする機会もあるかと思いますが、その時は是非よろしく願いいたします。ありがとうございました。

■幹事報告

車田裕介幹事

- 米山記念奨学会事務局長 柚木裕子：ハイライトよねやま276号
- 比国育英会バギオ基金会長 浅田豊久：『バギオだより』配布のお願い
- 世話クラブ 福島西ロータリークラブ世話人 久米允彦：全国ロータリークラブ甲子園野球大会 東北地区親睦野球大会東北地区連盟 福島県地区代表者会議開催のご案内について
- 白河赤十字奉仕団委員長 安澤荘一：奉仕団団員報告について
- 県南地域人材育成推進協議会会長 牧野富雄：令和4年度県南地域人材育成推進協議会臨時総会書面開催について（依頼）
- 令和4年度しらかわ駅伝競走大会実行委員会総会の書面開催について
- 国際ロータリー：ブランドニュース 2023年3月
- 白河赤十字奉仕団委員長 安澤荘一：令和4年度白河赤十字奉仕団委員長第3回委員会の資料配付と書面審議のお願い
- ガバナー事務所事務局 佐藤直子：3月17日DEI委員会セミナー資料送付について

■本日のプログラム

ホームミーティング報告会

○第1班

根本あゆみ会員



皆さん、こんにちは。ただ今から、第1班のホームミーティングの報告をさせていただきますと思います。開催日は、3月13日月曜日。レストラン「t & t」さんのほうでやらせていただきました。本来であれば、「アジアン」と

いうことだったんですけども、皆さんの参加の都合の部分と、あと私が書記ということで店を出たり入ったりすると、毎回ホームミーティングのほうに混ざれないので、金田班長のほうでお気遣いいただきまして、私の定休日に合わせて月曜日に開催していただきました。お陰様で今までのホームミーティング、私は仕事しながらの状態ではほぼ席につけない。今回、久しぶりに皆さんとゆっくり時間を過ごせてとても楽しい会でした。参加者のほうなんですけど、今回第1班は金田班長ということで素晴らしいホームミーティング、普段とはちょっと違った形で総勢14名の参加がありました。まず、第1班のほうの参加者ですけれども、班



長が金田昇パストガバナー補佐。書記が私、根本あゆみ。成井正之パスト会長、鳴島三夫パスト会長、齋藤孝弘会員、沼田重一会員、緑川直人会員。残念ながら石部さんはご都合が合わず、欠席になってしまいました。そこで第1班7名だったんですけど、その他にメーキャップとして高島裕会長、鈴木孝幸パスト会長、藤田龍文プログラム委員長、大住由香里親睦委員長、あと新入会員の長克則さんという総勢14名で開催しました。そこに素敵な女性がいらっやまして、独身女性3名揃った会になりました。今回ガバナー補佐の金田さんということで、こういった資料をこちら自費で皆さんにお配りいただきまして。あとは、こういった資料を手作りで作っていただきまして、そんな感じでちょっとホームミーティングというよりミニIMみたいな感じで、大変有意義な勉強会させていただいたと思っております。特に新入会員の長さんと沼田さんにおいては、すごく良かったんじゃないかなと私は思いました。どんな感じで進んだかということで、初めの



挨拶を金田班長からいただきました。その後参加者の紹介、趣旨説明とミニセミナー、奉仕プロジェクトとホームミーティング。その中で、オープニングミニコンサートというのをやっていただきました。本当にミニコンサートが付いてくるホームミーティングは異例だと思うんですけど。チェロの遠藤美歩さんに素敵な演奏をいただきました。その後乾杯のほう新入会員の長さんにしていただき、その時に乾杯のお酒がピンドンでした。大住会員、生まれて初めて、50年生きてきて初めて飲んだということで二杯お代わりして飲んでました。まとめの挨拶は緑川君にやっていただきました。沢山、この資料いっぱい作っていただい、どこを発表したらいいかなと思ったんですけども、テーマがスマイルということだったので、金田さんが作っていただいたスマイルボックスというのの意味を、もう一度皆さんと確認のために読み上げていきたいと思えます。スマイルボックスとは、例会上で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱の事です。会員の喜び事、祝い事、ウィットにとんだしくじり事や出来事、近況披露やお礼などを意思表示して抛出するものです。白河西ロータリークラブでは、この浄財を社会奉仕活動の原資の一部として活用します。本会計とは別に計上することが基本です。例として、誕生日のお祝い、結婚記念日のお祝いの時には五千円位。通常スマイルは千円から2千円位。内容として、長期欠席が続いた時、お祝い事があった時、表彰を受けた時、卓話者への慰労、感謝、会員相互でお世話になった時、その他志のある時などに入れていただければということです。会の目標額が大体、年毎年150万位だと思うんですけども、それに対してお一人お一人が年間で2万円から3万円。公式のお祝い、誕生日と結婚式の時には2回あると思うので、残念ながら私、結婚記念日がないので1回しかないんですけど、通常の寄付を10回くらいすると一人2万円位なるんじゃないかと。それで、65人会員がいればプラスアルファで150万を達成できるんじゃないかという話でした。このスマイルは一般財源とは別に、植樹とか、外国人の受け入れ等などに昔は使ってたという話をいただきました。いろいろお話いただいたんですけど、後も詰まってると思うので、私のほうでは発表足りないところは、あとは金田班長お願いします。まとめとしては、私が感じたことなんですけど、金田さんが提起してくれた、ロータリアンだからできる事。ロータリアンにしかできない事。ロータリアンだからしなければならぬ事ということで、義務と権利を認識して誇り高く

ロータリー活動を楽しむ事ということでした。今回のテーマというのが、すべてそういうことだと思うんですね。皆さんがいろいろこのロータリー活動をとにかく楽しめば、多分今回のテーマの答えが出るんじゃないかなという私のまとめで第1班の発表を終わらせていただきます。ありがとうございました。

○第2班

瀬谷隆志会員



それでは2班の発表をさせていただきます。3月13日、「楓」で6時半より開催させていただきました。参加メンバーとしましては、班長に吉野パスト会長。前原パスト会長、遠藤パスト会長、車田幹事、島田会員、書記にわたくし、計6名が参加させていただきました。佐藤パスト会長、阿部会員は欠席でした。その中で、今回のテーマでありましたスマイルを増やすためにはというテーマにつきましては、まずスマイルの意味を理解することが第一歩ではないかという意見がありました。このスマイルという制度といえますか、こういったものがどこのクラブでもあるわけではないという話をいただきました。嬉しい時に出すもの、何でかというスマイルになるからというようにお話を聞かせていただきました。あと、スマイルのルールがわからないというような意見もありました。暗黙のルールというか、そういった形で誕生日や結婚式などの嬉しいことがあった時5千円。あとは、月に2千円ほど1回くらいやればいいのかなんていう話もございました。立場的に出しにくいような時もあるなんていう意見もあったのと、あと領収証がないほうが良いのではという意見も出ました。経費で落としてもらいやすくするために、この領収証もまとめた金額を書いてもらったほうが出しやすいなんていう話もいただきました。続きまして、今後あったらいい奉仕事業というところで、今、楽器なんかを寄贈したり様々な奉仕活動をしてると思うんですが、視点を変えてみて例えばスポーツだったりとか、より多くの人目に付く所に何かそういったものが寄贈できたりとか、そういった奉仕事業があるといいのかなと。この後の、知名度を上げるためにはというところにも関わってくるんですが、そういった良い奉仕事業をやっていくことによって、西ロータリークラブの知名度も上がっていくという意見もありましたので、良い奉仕事業と知名度は連動してくるのかなというお話でした。そういった話で、吉野班長が大先輩方と若手の間に入って上手く采配していただいたおかげで、普段なかなか話しづらいような先輩なんかとも楽しく話すことができました。非常にいい和やかな雰囲気で開催させていただきました。報告は以上となります。

○第3班

櫻岡敏之会員



皆さん、こんにちは。3班の報告を差し上げます。日時は、3月13日月曜日に渡部会員の「タントウ」にて6時半から行いました。メンバーは、班長に吉田パスト会長。あと、中目パスト会長、渡部会員、池田会員、諸橋会員、山田会員、私の7名で行いまして、仁平会員については都合が合わずに欠席となってしまいました。当日は、高島会長にも冒頭急遽ご参加いただきまして今回のテーマや懇親の場についてのお願いの話をいただきました。お忙しい中、ありがとうございます。早速、テーマについてのご報告になりますけども、テーマ1のスマイルを増やすにはについてですが、先程根本会員からもあって話がダブってしまうんですけど、基本的にスマイルってお金払ってるんだけど何に使われているのというのが正直わからない。特に入会して間もない会員の方については、お金は払えと言われるけど何に使われるかわからない方が多いんじゃないかということで、先輩方からお聞きしたのは先程もあったように、通常の会費では社会奉仕事業についての一般に会費の中からは予算を確保していないと。このスマイルの予算で社会奉仕事業を展開しているんだという話を私も初めてお聞きして、あんなほどということが理解できました。その中で、スマイルを増やすにはということでは何に使われるかとか、社会奉仕事業というのはわかるんだけど、具体的にどんな事業するのかわからないままスマイルするよりは、クラウドファンディングのように、こういうものを事業を展開するからスマイルの協力をしたほうが、よりスマイルする方も動機付けになって増えていくのではないかなというお話もありました。やっぱり、会では150万前後の確保が目標ということで、会員一人当たり2万から3万が目安ですよということがありまして。まず、中目パスト会長は年度の開始の7月に一回、12月の年末に一回、1月の年始に一回、6月に一回、その他に何かのお祝い事で一回スマイルをして、あとは誕生日、結婚記念日に一回ということ、それで大体2万少しの予算を定期的に決めてやってるというお話もありましたし、渡部会員については前期に一回1万、後期に一回1万、誕生日には一回、結婚記念日に各5千円を一回で合計3万を定期的にやって、会員としての予算のスマイルを行ってということがあって、あんなほどだと、やり方はいろいろあるなというふうに思われました。あとは、意見としてはスマイルをお金を出すのはいいんだけど、書くのが面倒だよとか、そんな話も出てたということでございます。続いて、テーマ2になりますけども、今後あったらよいと思う事業はということで、なかなかこのところは長年やっているの、比較的似たような事業に

なってしまうんじゃないかということがあったのですが、寄付事業も非常に多くなってしまふよねという意見もあれば、中には体を張った事業をやったほうが会員同士の団結力が高まるのではないかなという意見もありました。あと大体事業というと、外部から人を迎え入れる事業が多いんですが、逆に外向いていくような事業なんかもあるといいのかもしれないねというお話もございました。これは過去に中学校に行って職業の講話ですか、居川先生とかやられたと思うんですけど。そういう形みたいな、こちらから外向いて行う事業なんかもやると面白いかもしれないねというお話もございました。続いてテーマ3ですけども、知名度を上げるにはということで、基本的には今時流というか、SDGsに関する事業を行ったほうがいいのかなと。でも、なかなかそれにこだわると難しくなってしまうので、2年前くらいですかね、白河駅前のごみ拾いなんかもやったかと思うんですけども、ああいう事業を単年度で終わらせるのではなくて継続的にやることによって、白河の方に知っていただくとかの事業もすごくいいんじゃないかということもございましたし、あとは渡部会員のほうから前にポルトガルでしたかね、ロータリーの事業かなんかでお伺いした時に、凄い看板があって、ロータリーの看板があって、印象的だったということがあったので、この白河市にも池田工芸社さんの協賛も含めて、看板をあちこちに掲げたらどうじゃないかというような意見もございました。後半は、ロータリーの一般的なルールとか暗黙のルールなどを、吉田パスト会長、中目パスト会長を中心にお話いただきまして、特に印象深かった内容は、公式の出席率が50パーセント以下だと退会の対象になるんだぞというお話は、多分私に対するメッセージかなと思ったんですけども。そんな話もお聞きして、そんなルールもあるんだなということも勉強になりましたし、いろいろななか出席が悪いもんですから、ロータリーのわからないことなども熱く語っていただいて、入会したら7年経つと大体幹事をやって、10年ちょっと過ぎると大会会長職をやるんだぞなんていう話もいただいて、山田会員はよく耳を傾けて聞いておりました。以上、ご報告になります。

○第6班

鈴木浩一郎会員



皆さん、こんにちは。6班の報告をさせていただきます。かなり不慣れなので、多少ご容赦いただければと思います。6班は昨日、吉成真五郎班長のもとに、「アジアン」さんで18時30分より開催させていただきました。出席の会員は、宮本パスト会長、関谷パスト会長、運天会員、居川パスト会長、高島会長、それと書記でわたくしとなっております。湊会員は欠席でした。最初のテーマ

にありますスマイルを増やすにはということで、そもそも私自身がスマイルとかの仕組みを知らないところでこの話題になりましたので、うちの班はそうそうたる歴代会長の方々が沢山いらっしゃるということで、前半戦はほぼほぼ私の新人セミナーみたいな形で進みました。お陰様でスマイルのことも詳しく聞かせていただいたんですが、残念ながらそのメモを取ることを忘れてしまいました。ちょっと思い出したことを少し書き出しましたので、そういったところをお話をさせていただこうかなと思います。先程も櫻岡会員からお話ありましたが、本質的な議論をしなきゃいけないよということで、そのスマイルの半分半分という話私も初めて聞かせていただいて、あんなるほどということですね。実際、そのスマイルを増やすにはということで、これもかぶってしまうんですけども、例えば欠席が続いたり、早退や遅刻とかそういった時に謝罪の意味を込めてスマイルするというのも一つの形じゃないかなというお話もありました。あとは、スマイル月間というのを設けて、例えば今週一週間何か良い事があったり、そういうのはこれも他とかぶってしまいますけども、沢山のスマイルがあればスマイルを出していこうという話になるんじゃないかという話も出ました。それと、今年は比較的スマイルの金額というのは順調だと話はお聞きしたんですけども、スマイル委員長の頑張っているということで、こういうことももしかしたらこれからスマイルがちょっと少ない年とかですかね、そういう時もスマイル委員長のほうから少し進捗が遅れてるよという報告があると増えたりするんじゃないかというお話をいただきました。次、テーマ2ですね。今後あったら良いと思う奉仕作業ということで、私これ聞いててすごくいいなと思ったのがありまして、白河地域の子供たちに脚光を浴びるようにしていこうという話があって、白河地域の頑張った子供たちに何かこう表彰みたいなのをできないかというお話をいただきました。例えば、何かスポーツとか、全国大会とか行けば、いろんなところから表彰されるけどもそうじゃないと。例えば、選手で出れなかった、ずっとマネージャーで頑張ってたとか、裏方で一生懸命やってたという人にスポットを当ててくのも、これは一つ奉仕の部類になるんじゃないかということで。例えば、そのチームの監督さんとかコーチさんとかに推薦を貰う。それを応募型で白河西ロータリークラブ頑張ったでしよう的な賞ですね、あげたらどうだという意見もありました。これは例えば、毎年スポーツばかりだとこうちょっとあれなので、今年はスポーツ、来年は文化みたいな感じで年ごとに変えていくなんかもどうだろうという話も出ました。やっぱり会の予算もありますので、その辺は推薦状みたいなのをいただいた時に会のほうでしっかり議論して、表彰するにふさわしいかどうかというのを選考し

てくということなのかなと思います。今の部分ではすね、実は三つ目のテーマのロータリーの知名度を上げるにはというところにも繋がってくるような話なのかなと思いました。三つ目のテーマなんですけども、実はこれも私に対する新人セミナー的な話になりました、実際話が煮詰まったかということ煮詰まらずに、ロータリーとしての部分をずっとお話いただいてしまって終わってしまったんですね。なので、その中の話を少しだけお話をさせていただくと、例えばロータリーの知名度というところでは、例えばロータリーとライオンズクラブさんとかを比較されたりする場合があります、例えばじゃあロータリーってどういう会かということ、空き缶を投げさせないようにする会がロータリー。ライオンズというのは、投げた空き缶を拾う団体だと昨日教わりました。他です、例えばロータリーのバッヂを付けているだけで全世界で紳士的に見られるというステータスがある一方で、一般の人から見たら経済力のある人の自己満足と捉えられている可能性もあるよと。そういうところが我々が活動していく上でのジレンマにもなってるということですね。あとは、これはちょっと知名度とは関係ないかもしれませんが、ネットワークだと。こうやって同じ席に座って宮本先生とお話できるなんていうのは、凄い交流だぞということを知りました。それ以外にです、私はわからないことが多すぎていろいろ質問を、隣にいた高島会長と運天会員にいろいろ質問をさせていただいて、正直こういう発表もどういふふうにしていいかというのもわからなくて、見よう見まねで話してはるんですが、なかなかこうロータリーに入って私も半年ちょっとなんですけども、未だに何もわかってない状況で来ています。そういったところで、例えばロータリー会員サポート委員会みたいながあると、例えば私みたいな新人でわからない人が聞く窓口だったり、例えば運天会員も同じことを言っていました、中堅会員になっても結構わからない事が多いと。そういうところで、こうわからないところをアシストしてもらえよう委員会なり、なんかそういう機関があればいいのかなと思います。後から、宮本先生からこういうことも仰っていただいて、結局このホームミーティングということ自体がいつも顔を合わせない人達とか、普段お話しなかなかする機会がない人達とも喋るいい機会、こういうホームミーティングを通してそういった役割を果たすということが、本来こういうホームミーティングの重要な役割なんじゃないかって話もいただきました。結果的に私はすね、今日も何喋っているかわかんないんですけども、昨日パスト会長の方も沢山いて沢山お話もさせていただきましたし、そういうことをきっかけにすね、逆にこう声をかけやすくなってわからない事も聞いていけるのかなと思いました。